

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	国際理解
科目基礎情報					
科目番号	104250		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子制御工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	配布プリント、映像資料				
担当教員	福光 優一郎				
到達目標					
1. 日本と諸外国の社会・生活・文化の違いを知る。 2. 世界の社会・生活・文化の多様性を説明できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
1. 日本と諸外国の社会・生活・文化の違いを知る。	日本と諸外国の社会・生活・文化の違いを知ったうえで、外国の人々と接することができる。		日本と諸外国の社会・生活・文化の違いを知っている		日本と諸外国の社会・生活・文化の違いを知らない。
2. 世界の社会・生活・文化の多様性を説明できる。	世界の社会・生活・文化の多様性を意識して生活できる。		世界の社会・生活・文化の多様性を説明できる。		世界の社会・生活・文化の多様性を説明できない。
学科の到達目標項目との関係					
教養 (D)					
教育方法等					
概要	国際社会においては広い視野を持って異文化を理解し、異なる文化や習慣を持つ人々とともに生きていくことが求められます。昨今のグローバル化に対応するために、世界の文化を知り、その多様性を受け入れることができる寛容な態度を身につけていきます。				
授業の進め方・方法	授業前には、各回の話題について事前に調べるとともに、ニュースやインターネットから現在世界で起こっている出来事を把握する習慣を身につけてください。				
注意点	この授業をきっかけとして、世界に目を向け、日常的に世界の動きに関心を持つようになってください。授業では自ら情報を収集し、それらを活用できるように積極的に取り組むことを望みます。				
本科目の区分					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	イントロダクション		
		2週	日本から見た世界	1,2	
		3週	世界から見た日本	1,2	
		4週	日本と世界の地理と気候風土 1	1,2	
		5週	日本と世界の地理と気候風土 2	1,2	
		6週	日本と世界の人々 1	1,2	
		7週	日本と世界の人々 2	1,2	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	日本と世界の食文化・食糧事情 1	1,2	
		10週	日本と世界の食文化・食糧事情 2	1,2	
		11週	日本と世界の経済・産業 1	1,2	
		12週	日本と世界の経済・産業 2	1,2	
		13週	日本と世界の言葉 1	1,2	
		14週	日本と世界の言葉 2	1,2	
		15週	期末試験		
		16週	総復習		
後期	3rdQ	1週	日本と世界の日常生活 1	1,2	
		2週	日本と世界の日常生活 2	1,2	
		3週	日本と世界の日常生活 3	1,2	
		4週	日本と世界の教育事情 1	1,2	
		5週	日本と世界の教育事情 2	1,2	
		6週	日本と世界の社会・政治 1	1,2	
		7週	日本と世界の社会・政治 2	1,2	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	日本と世界の年中行事と風俗習慣 1	1,2	
		10週	日本と世界の年中行事と風俗習慣 2	1,2	
		11週	日本と世界の娯楽・スポーツ 1	1,2	
		12週	日本と世界の娯楽・スポーツ 2	1,2	
		13週	日本と世界の芸術・伝統芸能 1	1,2	
		14週	日本と世界の芸術・伝統芸能 2	1,2	
		15週	期末試験		
		16週	総復習		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合			
	試験	課題	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100